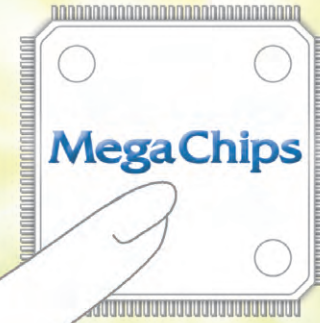


MCCIR

Vol. 14 株式会社メガチップス
2011年3月期上半期のご報告
2010年4月1日～2010年9月30日

暮らしの 未来をひらこう。



すぐわかる!
メガチップス
社長が語る業績と戦略
IRインフォメーション

2011年3月期上半期のご報告
2010年4月1日～2010年9月30日

For a society of
more heartfelt communication
MegaChips

株式会社メガチップス

〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目1番6号 アクロス新大阪
TEL.06-6399-2884(代) FAX.06-6399-2886

<http://www.megachips.co.jp/>



この冊子は、FSC 認証紙および植物油インキを使用しています。
FSC ロゴマークは Forest Stewardship Council (森林管理協議会) のルールに則って適切に
管理されていると第三者機関により認証された森林から生産されたものであることを示します。

102-8790

220

東京都千代田区一番町17-6 一番町MSビル3F

株式会社メガチップス
広報部

料金を取らず郵便

郵便支店承認

5344

差出有効期間
平成23年3月
31日まで
(切手不要)



株主様アンケート

お手数ですが、ハガキにご回答の上、ポストへご投函くださいませようお願いします。

株主様のプロフィールをご記入ください。

- 性別：男性 女性
- 年齢：10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代～
- 職業：会社員 自営業 公務員 主婦 無職 その他()
- 当社株式保有数：
単元未満(100株未満) 100-199株 200-299株
300-399株 400-499株 500-999株 1,000株以上
- 当社株式保有期間：
1年未満 1年以上3年未満 3年以上5年未満
5年以上10年未満 10年以上

- 居住地：
北海道・東北 関東 信越・北陸 東海 近畿
中国 四国 九州・沖縄

※ご記入いただいた情報は、アンケート集計以外の目的には使用いたしません。
※2011年2月28日までに投函ください。

キリトリ線

ハガキをご投函の際は、点線にそって切り離してください。

すぐわかる! メガチップス

メガチップスの製品や事業の特徴を紹介します。

●暮らしの中の「メガチップス」

メガチップスの製品と技術はさまざまなシーンで人々の暮らしを支えています。

メガチップスは、「研究開発型ファブレス(工場を持たない)メーカー」として1990年に創業して以来、画像・音声・通信分野の得意技術を駆使して、システムLSIやシステム製品など、顧客メーカーの課題を解決するためにソリューション(課題解決策)を提供しています。その技術と製品は、暮らしのさまざまなシーンを支えています。



ゲーム機向けLSIで暮らしを楽しく

据置型テレビゲーム機向けLSIや、大容量・低価格・低消費電力の携帯型ゲーム機向けゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリー)など、顧客ニーズに対応した製品を提供しています。

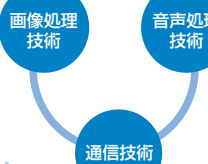


デジタル一眼レフカメラ向け画像処理LSIで暮らしを残す

6,400万画素までの画像センサーに対応し、ハードウェア処理による高速性とソフトウェア処理に近いフレキシビリティを両立させた画像処理ユニット「Pixessor™」を搭載したLSIを提供。世界最高レベルの高速・高画質、ノイズ軽減、逆光補正など、デジタル一眼レフカメラの性能向上に貢献しています。



コア技術



セキュリティ・モニタリング分野向け映像機器で暮らしを守る

当社保有の画像圧縮や通信関連の技術を応用した、デジタル方式の監視カメラや、デジタル映像記録機器、遠隔地に映像を伝送する映像伝送サーバーなどの機器を警備会社やエレベーター会社向けに提供。社会の安心・安全に貢献しています。



当社で開発したワンセグ受信用・再生用LSIを中核に、周辺回路を組み込んで関連ソフトウェアを搭載したワンセグモジュールを提供。顧客であるモバイル機器メーカーではソフトウェアの設定など簡単な操作だけでワンセグ機能を実現できます。



ワンセグモジュール・ハイビジョンAV向け録画用LSIで暮らしを便利に

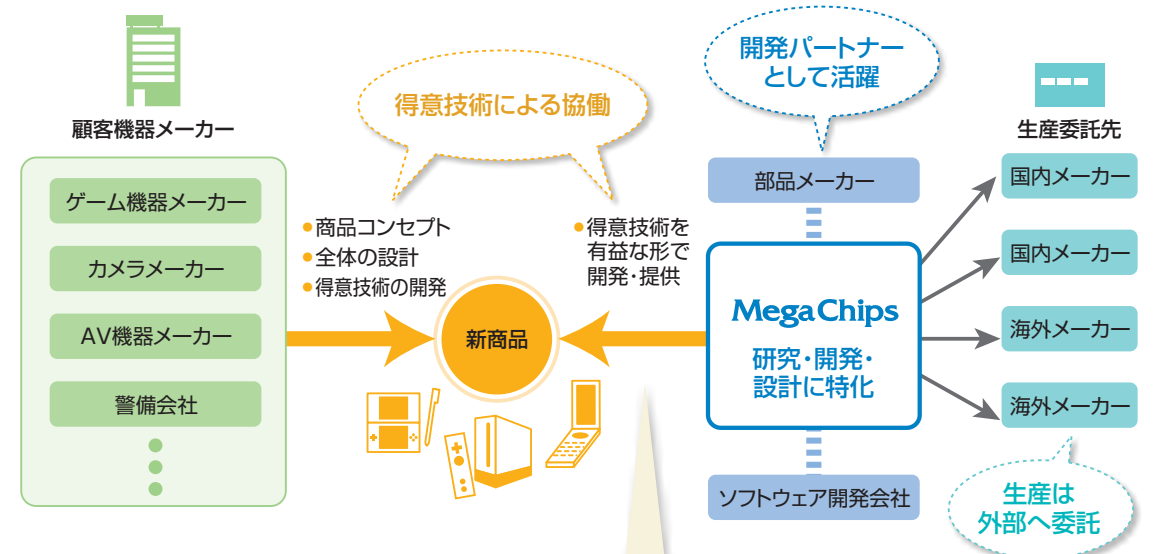


MPEG-2で送信されるハイビジョンAVの映像・音声データを、圧縮効率の高いH.264フォーマットに変換するLSIを提供。高画質なコンテンツをハードディスク、光メディアに長時間記録することを可能にします。

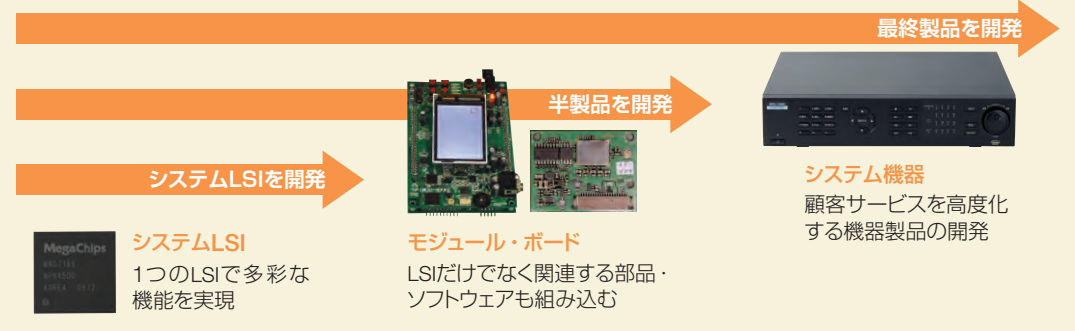
●メガチップスのビジネスモデル

顧客メーカーの頼れるパートナーとして、デジタル・ネットワーク機器の開発に貢献しています。

デジタル機器業界ではいま、多様化、高度化する消費者ニーズにスピーディに応えるために、得意分野を持つ企業同士が協力して、開発するスタイルが主流になってきています。こうした背景のもと、画像・音声・通信分野で豊富なノウハウと高い技術を持つメガチップスは、業界で高いシェアを有する機器メーカーから、開発に共に取り組むパートナーとしての期待が高まっています。メガチップスではLSIはもちろん、関連する部品やソフトウェアを組み込んだモジュール製品、システム製品(最終機器)まで、ソリューション(課題解決策)の幅を広げています。



システムLSIから最終製品まで





長期的な成長の実現に向けた計画が着実に進捗しました。

代表取締役社長 鵜飼 幸弘



Q 2011年3月期上半期の業績は？

A 既存製品の需要減少により前年同期比で減収減益となりましたが、期初業績予想を上回る結果になりました。

電子機器業界全体の市場は、半導体などの電子部品や民生用電子機器の需要が改善傾向にあるものの、依然厳しい状況が続いています。そうした中で、当社2011年3月期上半期の業績は、売上高159億7千万円（前年同期比28.5%減）、営業利益15億

3百万円（同36.6%減）、四半期純利益10億4千6百万円（同28.2%減）となりました。

このように対前年比では減収減益という結果に終わった上半期ですが、期初計画との比較では、売上高（期初予想152億円）、営業利益（同11億円）、四半期純利益（同7億円）といずれも予想を上回る結果となりました。

今回の減収減益の主な要因は、LSI事業の主力製品であるゲームソフトウェア格納用LSI（カスタムメモリー）の需要減少、システム事業における顧客専用デ

ジタル映像監視システムの需要低下などですが、これらは厳しい市場環境を受け上半期の計画に織り込んでおり、期初の予測の範囲で推移しました。

一方で、期初計画を上回ることができたのは、デジタル一眼レフカメラ向け画像処理LSIなどの付加価値の高い製品群が堅調に推移し収益に寄与したこと、さらに開発の効率化、営業コスト削減などの合理化の進展によるものです。その意味において、厳しい事業環境にありながら、ますますの健闘ができたのではないかと捉えています。

また、期初に掲げた「中期経営計画」に基づく経営改革に関しても、新規事業分野向け開発、高収益化への体質改善など、未来に向けた基盤づくりを進めることができました。（詳細は、P5をご参照）

以上を総合すれば、中長期的な成長に向け着実に歩を進めることができた上半期であったと評価しています。

2011年3月期上半期 実績と期初予想

	実績	期初予想*	増減比
売上高	159億7千万円	152億円	5.1%増
営業利益	15億3百万円	11億円	36.7%増
四半期純利益	10億4千6百万円	7億円	49.5%増
1株当たり四半期純利益	43.08円	28.82円	49.5%増

* 期初予想は、2010年5月11日の発表数値です。

Q 通期の見通しは？

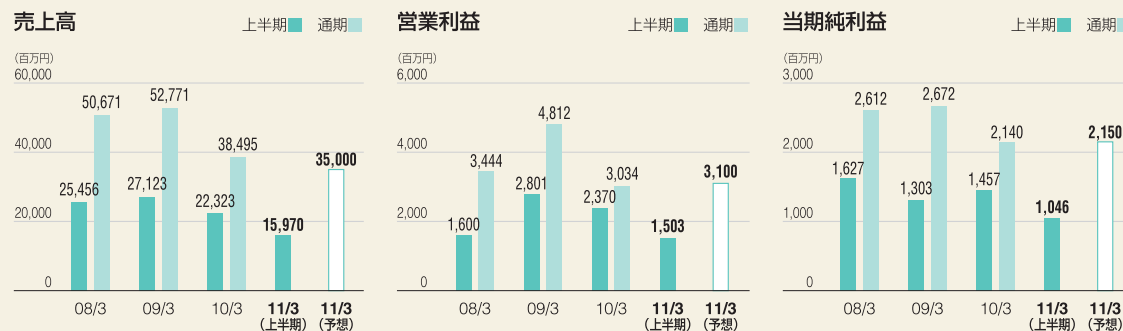
A 利益を生みやすい企業体質の構築に努め、増益を見込んでいます。

前述のとおり上半期の業績については、期初予想を上回ることができましたが、下半期も既存分野の需要は厳しい状況が続くと予想されるため、通期の連結業績予想は期初予想を据え置いています。具体的数値としては、売上高350億円（前期末比9.1%減）、営業利益31億円（同2.1%増）、当期純利益21億5千万円（同0.4%増）の減収増益を見込んでいます。事業別では、LSI事業は売上高322億円（同10.9%減）、システム事業は、売上高28億円（同18.1%増）を予想しています。

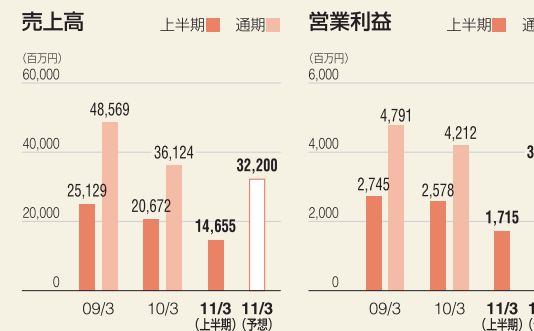
下半期も引き続き新規事業分野に向けた製品開発、ビジネスモデルの見直しを含めた構造改革、開発効率化・コスト削減など、「利益を生みやすい=不況に強い」企業体質の構築に向けて注力し、重要な経営課題のひとつである高収益化を図ることにより、景気や市場の動向に左右されることなく、常に確実に利益を確保できる企業を目指していきます。

なお、当社の海外取引は、円建取引がかなりの比重を占めるため、為替レート変動による業績への直接的な影響は軽微となります。

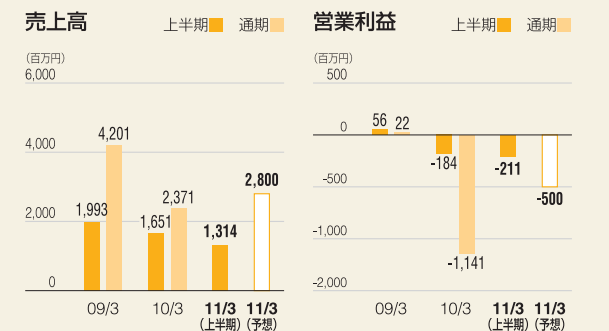
連結決算ハイライト



LSI事業



システム事業



Q 「中期経営計画」における改革の進展は?

A 改革は着実に進んでおり、中期経営計画に沿って持続的な利益成長を目指します。

中期経営計画では、3つの方針「①顧客とともに長期的に成長できるビジネスを構築」、「②新規事業の立ち上げ・事業ポートフォリオの適正化」、「③高収益化への体質改善」に沿って、経営改革を進めています。

①顧客とともに長期的に成長できるビジネスを構築

「ゲーム分野」については当社独自の長年培った技術を基に、今後も主力製品であるゲームソフトウェア格納用LSIの高容量化等のニーズに幅広く対応していきます。「デジタル家電分野」では、新たな顧客

との受託開発案件が複数進行しています。また、デジタル一眼レフカメラ向け次世代静止画像圧縮フォーマット「JPEG XR コーデック IP」のトライアルライセンス提供を2010年9月より開始し、IPビジネスの新規顧客開拓を進めています。「セキュリティ分野」は、次世代のセキュリティ監視カメラに参入し、早期開発、量産に向け注力しています。

②新規事業の立ち上げ・事業ポートフォリオの適正化

新規事業分野の「エコエネルギー分野」は、新規顧客とのプロジェクトが実験段階まで進んでいます。この分野において当社は、省エネを促進する活動の一翼を担うとともに、スマートグリッドの実現に貢献する基盤技術を提供するメーカーとして市場認知度を高めることで、ライフラインに関するインフラ分野での収益機会の拡大を目指します。また当社技術力

が活かせ、高収益が期待できる「産業用途分野」にも新たに取り組んでいく考えです。(下図ご参照)

③高収益化への体質改善

アライアンス活用、原価コントロール、生産工期短縮、在庫圧縮、業務効率改善等の施策により、高い収益を上げられる企業体質への改善を図っています。特にシステム事業で開発の効率化・費用削減を進め、通期では営業損失を縮小させる見通しです。

では、「配当性向30%程度」または「連結純資産配当率(DOE)2%程度」のいずれか高い方を基本に、連結業績、財務状況、投資計画などを考慮して配当金を決定し、年1回実施する方針を掲げています。

今後も、配当方針を堅持しつつ、中期的な成長性、事業環境、市場環境、投資計画などを総合的に勘案し、機動的に自己株式取得を適宜実施することで、株式価値と資本効率の向上に努めていきます。

株主の皆様には、引き続きご支援とご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



2010年11月

代表取締役社長 鶴飼幸弘

中期経営計画 (2011年3月期～2013年3月期)

基本方針

1. 顧客とともに長期的に成長・発展できるビジネスを構築する。
2. 安定した経営を目指し、適正な事業ポートフォリオを作り上げる。
3. 高収益化への体質改善により、事業効率を向上させる。

利益目標

	2010年3月期 実績	2011年3月期 予想	2012年3月期 予想	2013年3月期 予想	
連結売上高	384億円	350億円	400億円	480億円	平均成長率 約8%
連結営業利益	30億円	31億円	38億円	55億円	平均成長率 約20%
営業利益率	7.9%	8.9%	9.5%	11.5%	営業利益率 10%以上

中期成長戦略で目指す事業ポートフォリオ

既存事業



収益の柱の強化と多様化

●ゲーム分野

主力であるゲームソフトウェア格納用LSIに加え、幅広いソリューションを提案し、製品ラインナップを強化。



有力顧客にターゲットを絞り顧客専用製品に集中

●デジタル家電分野

次世代画像圧縮フォーマット「JPEG XR」などの各種画像処理IP(設計資産)を武器に、有力顧客にターゲットを絞り、専用LSI、モジュール、IPビジネスを展開。



黒字化し収益事業へ

●セキュリティ分野

顧客の用途に特化した専用システムの開発に集中。開発・生産の効率化、原価を含め製品のコスト構造を見直し、収益を改善。

新規事業



将来の収益の柱のひとつに育成

●エコエネルギー分野

中長期的成長の牽引役と位置付け、顧客との共同研究・技術開発を推進し、製品化を目指す。



新規顧客の開拓

●産業用途分野

店舗、FA(自動制御化された工場)など、産業用途のニッチ分野で、新規顧客を開拓。

IRインフォメーション

皆様とのコミュニケーションをさらに深めていきます。

◆ 今後の活動予定(IRカレンダー)



◆ 個人投資家向けホームページのご案内 <http://www.megachips.co.jp/irinfo/personal/>

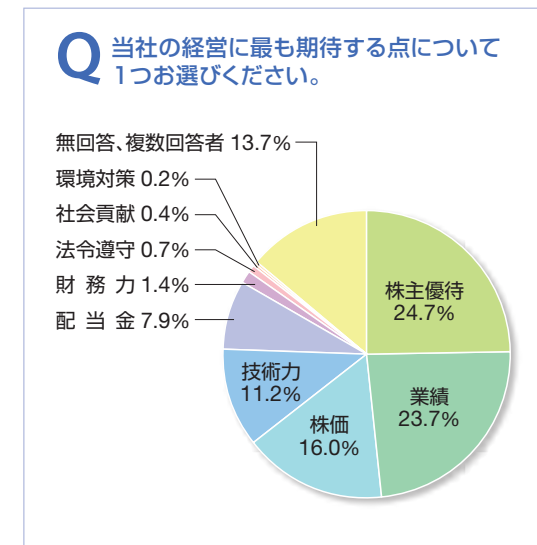
個人投資家の皆様の声に応え、専用ホームページを開設しました。



- オススメコーナー**
- 3分でわかるメガチップス**
メガチップスの技術・強み、ビジネスモデル、成長戦略をわかりやすく解説します。
- 中期経営計画**
当社の中期(3年)の戦略の概要と数値目標をご覧いただけます。
- メガチップス キーワードBOOK**
ハイテク用語や経営用語を解説。事業への理解がより深まります。

◆ 株主様アンケート結果報告

「MCCIR Vol.13」誌上のアンケートにおいて、株主の皆様から1,944名のご回答をいただきました。皆様からの貴重なご意見は、今後の経営およびIR活動に活かしてまいります。



外国為替変動によるリスクはありますか?

本誌P4「社長が語る業績と戦略」に掲載のとおり、外国為替変動による業績への直接的な影響は軽微です。当社は、海外など外部に生産委託するファブレスメーカーですが、当社の海外取引は、円建取引がかなりの比重を占めています。また当社の主な販売先も円建取引がかなりの比重を占めています。

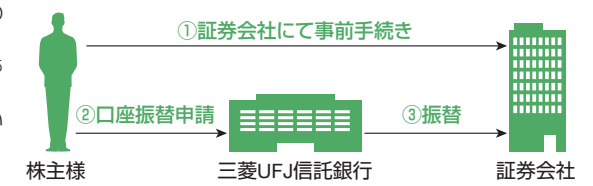
優待が魅力的です。過去5年間の株主優待品人気ランキング表が興味深かったです。

株主様からのご回答の中で、株主優待についてのご意見が一番多く、皆様の関心の高さを今回改めて感じました。株主優待制度の詳細は、P9「2010年度の株主優待について」をご覧ください。

特別口座をご利用の株主様へ

■ **特別口座とは**
2009年1月5日の株券電子化に際し、株券を証券会社等を通じて証券保管振替機構(ほふり)にお預けでなかった株主様の株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設しました「特別口座」にて管理されております。
特別口座での管理のままでは、証券市場を通じて単元株式の売買を行うことはできません。証券会社の口座に株式を移管することをお奨めいたします。

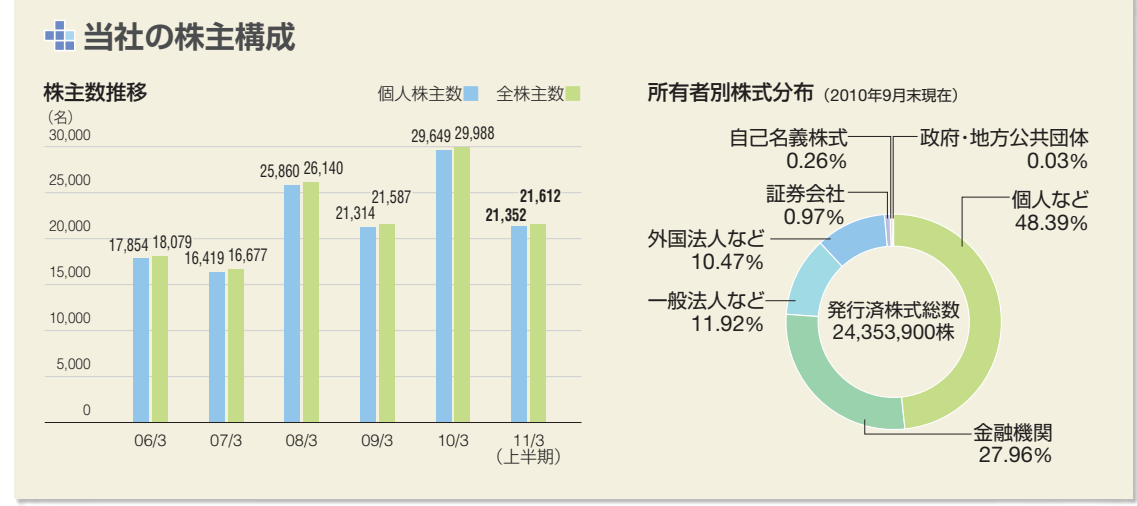
- **証券口座への振替手続き ~株式の売買が可能になるまで~**
- 振替先口座として、証券会社にご本人さま名義の証券口座を開設します。
すでに証券会社に株式の取扱いができる口座をお持ちであれば、新たに開設の必要はありません。
 - 三菱UFJ信託銀行に対し、口座振替申請を行います。
 - ①、②終了後、証券口座へ株式が振替えられます。



特別口座から証券口座への振替請求に関するお手続きの詳細、必要書類の入手については、右記三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部までお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
(通話料無料) **0120-094-777**
受付時間 土・日・祝祭日を除く 平日9:00~17:00

なお、上記ご案内の株式の振替手続きは強制するものではありません。株主様ご自身にてご判断いただきますようお願いいたします。



2010年度の株主優待について

メガチップスでは、株主の皆様の日頃のあたたかいご支援に対して感謝の意を表するため、株主優待制度を設けています。

本年も3月31日現在で当社株式を100株(1単元)以上ご所有いただいております株主の皆様へ6月初旬より心ばかりの品を贈呈させていただきます。本年度は、株式会社高島屋の提供する商品カタログの中から、株主の皆様が希望される商品1点(3,000円相当)、または任天堂株式会社製ニンテンドーDS[®]用ソフトの中から1点をご優待品としてお届けしました。

※ 次回の株主様への株主優待カタログ発送は2011年6月上旬を予定しています。

NINTENDO DS[®]・ニンテンドーDS・ディーエス/DSは任天堂の登録商標または商標です。

2010年度株主優待結果

- 株主優待対象株主数…………… 29,729名
- 株主優待行使株主数…………… 29,654名
【ご参考】カタログ商品25,144名+ゲームソフト4,510名
- 株主優待未行使株主数…………… 75名



New スーパーマリオブラザーズ*1

ワンセグ受信アダプタ DSテレビ*2



トモダチコレクション*3

ポケモンレンジャー 光の軌跡*4



株式会社高島屋カタログ

ご注意

株主優待は、毎年3月31日現在の株主名簿に記録された、100株(1単元)以上のご所有の株主様を対象に行っています。株主名簿は株主様からお届けいただいた情報を基に作成しておりますので、ご転勤などでご住所を変更される場合は、証券会社等口座開設先に必ず住所変更届をご提出ください。(株主優待に関する当社からのご案内書をお届けできない場合が少なからず発生しております。)

なお、株主優待品につきましては、申込受付期日を過ぎますとお受けできなくなりますので、ご注意ください。

2011年度株主優待の内容に関する決定について

2011年度の株主優待に関する内容は、2011年4月頃に決定する予定です。決定後、当社ホームページにその決定内容を掲載いたしますのでご承知おきください。

人気優待品ベスト30 本年度株主様にご選定されました優待品のうち、人気ベスト30をご紹介します。

順位	優待品(申込商品)	順位	優待品(申込商品)	順位	優待品(申込商品)
1	New スーパーマリオブラザーズ	11	ハム詰合せ	21	三田屋総本家カレーセット
2	ワンセグ受信アダプタ DSテレビ	12	ポケットモンスター ハートゴールド	21	三輪素麺
3	トモダチコレクション	13	マリオ&ルイージ RPG3!!!	23	蔵王牛 すき焼用
4	十勝白い牧場アイスクリーム	14	おかえり! ちびロボ! ハッピーリッチー大そうじ!	24	山形県産 紅将軍りんご
5	フライパン	15	マリオパーティ DS	25	リズム天国ゴールド
6	ポケモンレンジャー 光の軌跡	16	ドレッシング詰合せ	26	DS美文字トレーニング
7	平田牧場 グルメセット	17	電子辞書	27	折りたたみキャリー BK
8	ポケットモンスター ソウルシルバー	18	ロイヤルシェフカレーセット	28	肩コース詰合せ
9	山形県産 川中島白桃	19	マリオ&ソニック AT パンカーパーオリンピック	28	特別栽培米秋田県産あきたこまち
10	山梨県産 水蜜桃	20	ゼルダの伝説 大地の汽笛	30	料理包丁

*1 New スーパーマリオブラザーズ ©2006 Nintendo
*2 ワンセグ受信アダプタ DSテレビ ©2007 Nintendo
*3 トモダチコレクション ©2009 Nintendo

*4 ポケモンレンジャー 光の軌跡 ©2010 Pokémon. ©1995-2010 Nintendo/ Creatures Inc./ GAME FREAK Inc. Developed by Creatures Inc.
ポケモンは任天堂・クリエーターズ・ゲームフリークの登録商標です。

会社概要(2010年9月30日現在)

会社商号 株式会社メガチップス
 英文商号 MegaChips Corporation
 事業所 本社
 〒532-0003
 大阪市淀川区宮原四丁目1番6号 アクロス新大阪
 TEL.06-6399-2884(代表) FAX.06-6399-2886
 東京営業所
 〒102-0082
 東京都千代田区一番町17番地6 一番町MSビル
 TEL.03-3512-5080 FAX.03-3262-3598
 設立 1990年4月4日
 上場 東証1部(証券コード6875)
 資本金 4,840百万円
 従業員数 270名
 事業内容 システムLSI、自社システムLSIを使った電子部品およびシステム製品の設計・開発・販売

役員 代表取締役社長 鶴飼 幸弘
 取締役副社長 林 能昌
 取締役副社長 松岡 茂樹
 取締役・執行役員 藤井 理之
 取締役・執行役員 古部 哲生
 取締役・執行役員 高田 明
 取締役 水野 博之(社外取締役)
 取締役 山田 園裕(社外取締役)
 常勤監査役 辻 見津男
 監査役 小原 望(社外監査役)
 監査役 北野 敬一(社外監査役)
 監査役 中西 藤和(社外監査役)

※取締役 水野 博之氏および山田 園裕氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
 ※監査役 小原 望氏、北野 敬一氏および中西 藤和氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株主メモ

決算日 毎年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 毎年3月31日
 配当基準日 毎年3月31日
 この他、取締役会の決議により、予め公告して基準日を定めることができます。
 1単元の株式数 100株
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 〒541-8502
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業
 電話 0120-094-777(通話料無料)

公告の方法 電子公告により行います。
 公告掲載URL
<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6875/6875.html>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

IR活動の充実に向け、アンケートにご協力ください

当社は、株主の皆様のご意見をIR活動に反映させることが、コミュニケーションを深めていく上で重要であると考えています。つきましては、**アンケートハガキ**にご回答くださいますよう、よろしくお願いたします。

(2011年2月28日まで受付)

Q1. どこで当社をお知りになりましたか。1つお答えください。

- 新聞 株式・経済情報誌 インターネット
証券会社 会社四季報
その他()

Q2. 当社株式をご購入された理由を教えてください。(複数回答可)

- 成長性 収益性 経営理念 財務体質
配当 優待 その他()

Q3. 投資の際に参考にされている情報源を教えてください。(複数回答可)

- 各社ホームページ 株主通信・事業報告書
アナリストレポート 新聞 株式・経済情報誌
投資情報ウェブサイト 掲示板サイト
有価証券報告書(四半期報告書) テレビ、ラジオ
証券会社 会社四季報
その他()

Q4. 当社の経営に期待する点について1つお選びください。

- 業績 株価 配当金 株主優待 財務力 環境対策
法令遵守 社会貢献 技術力

Q5. 当社ホームページのIR情報はいかがでしたか?

- わかりやすい まあまあわかりやすい 普通
あまりわかりやすいくない わかりにくい まだ見ていない
その他()

Q6. 当社に対するご意見ご要望をお聞かせください。

アンケートにご協力いただきありがとうございます。